

入院診療計画書(結腸切除術を受けられるかたへ) 病名 \_\_\_\_\_ 様 [NO. 1]

月 日	/	/	/	/	/	/	/
経 過	外来	入院～手術まで	手術前日	手術当日 (術前)	手術当日 (術後)	術後1日目	術後2日目
目 標	・手術に関して理解し、手術準備が整っている			・血圧や呼吸が安定し、痛みなどの症状があれば伝えることができる		・飲水ができる ・痛みをコントロールでき、チューブの管理をしなが ら歩行することができる	・おならが出る ・おならの管理をしなが ら歩行することができる
検 査	血液検査・レントゲン・心 電図・肺機能・尿検査・大 腸カメラ・注腸・腹部超音 波・CT・透視など				・採血 ・レントゲン	・採血 ・レントゲン	
処 置 薬 剤 服 薬	・現在内服されている薬があ れば、全て持参して下さい。 入院中内服するかどうかは、 医師の指示があります。指示 があるまでは内服できませ ん。 ・ネイル、マニキュアは除去 しておいて下さい。	・おへその掃除を行います。 ・ストッキング計測、マーキ ングをします。 ・午後2時に下剤を飲みま す。 ・OS-1 500mlを手術当日 朝6時までに飲んでくださ い。	・手術開始3時間前まで飲水で きます。 脱水予防のため飲水お願いま す。 ・手術当日の朝に内服するお 薬を指示された時間に内服し てください。 ・手術30分前にストッキングを着用 して下さい。	・翌朝まで酸素マスクをしま す。 ・心電図モニターがつきます。 ・お腹にチューブが入ります。 ・背中から痛み止めのチューブ が入ります。 ・点滴は24時間あります。	・酸素マスク、心電図モニ ターを外します。	・点滴が減っていきま す。	・背中 の痛み止めの薬を 追加することがあり ま す。
食 事	・低残渣食／必要時治療食 医師の指示により絶食の場合 もあります。 ・食物アレルギーのある方は お知らせ下さい。		・夕食より絶食です。 代わりに栄養剤を飲みます。 ・午後9時以降はOS- 1以外飲まないでください	・手術3時間前から絶飲食	・絶飲食	・病棟にもどってきてから 飲水開始になります。	・栄養剤が始まります。
活 動	・活動制限はありません。				・ベッド上安静です。 ・ベッドの上でリハビリが始ま ります。 ・血栓予防のため、ベッド上で 足を動かして下さい。	・トイレ、廊下まで歩きま す。初めは看護師が付き添 います。	・病棟内の活動制限あり ません。
清 潔	・シャワー（男性の方はひげ そりをして下さい）	・おへその掃除をした後、 シャワーして下さい。	・朝の洗面（ひげそり）をし てください。 ・必ず歯磨きをしてくださ い。		・洗面、うがいは看護師が介助 をして、ベッド上で行いま す。	・感染予防のために、菌磨 きを行ってください。	
排 泄	・トイレ（尿、便の回数を記 載して下さい）				・手術中に尿を出すための管が 入ります。 ・排便はベッド上で便器を使用 します。		・尿の管を抜きます。 ・尿量は必ずその都度記 載して下さい。
説 明 指 導	・担当医より手術について の説明があります。 ・大体の入院期間がわかり ます。 ・手術後の肺炎予防のため 禁煙して下さい。  【準備していただく物】 □ 腹帯 □ バスタオル □ ティッシュ1箱 (名前を書いてください)	・主治医より治療計画、手術 についての説明があります。 ・看護師から入院生活、手術 についての説明があります。	・手術に必要な物品の確認を します。 ・麻酔医、手術室看護師、I CU看護師の訪問がありま す。	・眼鏡、指輪、入れ歯、時計 などは外し、病衣に着替えて 下さい。 ・家族の方は手術の1時間前 (9時からの手術の方は30分 前)には病棟に来てくださ い。 ・手術中は、家族の方は5階の 家族控室で待機して下さい。	・術後は集中治療室に入しま す。 ・深呼吸をしましょう。 ・痰を出しましょう。 ・痛みのある時はいつでもお 知らせ下さい。 ・手術後、主治医より家族の 方に手術の説明があります。	・特に問題が無ければ、集 中治療室より病棟にもど ります。	・おならが出ればお知ら せ下さい。 ・お腹の動きをよくする ために、できるだけ積極 的に歩いてください。 ・痛みがあつて歩けない 場合は、看護師に相談し てください。

※この表は標準的な医療やケアをお知らせするものです。変更の場合もありますので予めご承知下さい。

※ご不明な点がありましたら、看護師にお尋ね下さい。

結腸切除術を受けられる \_\_\_\_\_ 様 [No. 2]

月 日	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /
経 過	3日目	4日目	5日目	6~7日目	8~11日目
目 標	・おならが出て、食事開始ができる ・痛みをコントロールでき、病棟内を歩行することができる		・おならが出る ・食事を半分以上食べることができる ・痛みをコントロールでき、生活に支障なく動くことができる		・退院後の生活について理解できる
検 査	・採血		・採血	状況に合わせて採血・レントゲンがあります	
処 置 薬 内 点 滴	・お腹のチューブを抜きます。	・食事が半分以上食べれていれば、点滴は終わりになります。			
食 事	・昼から3分粥が開始となります。	・5分粥	・全粥	・軟飯	→
活 動	・病棟内の活動制限ありません。	→	・院内の活動制限ありません。		→
清 潔	・適宜、体拭き、洗髪を行います。 ・感染予防のために、毎日、歯磨	→	・お腹のチューブが抜ければ翌日からシャワーに行けます。		
排 泄	・トイレ	・点滴が終了になれば、尿量の測定は終了します。測定が終了した方は、尿、便の回数を記載してください。			→
説 明 指 導	・食事の開始日や進み具合は個人によって異なる場合があります。 ・食事は少しずつよく噛んでゆっくりと食べてください。				・退院に向けて主治医より説明があります。(病理結果等) ・栄養士から退院後の食事について指導があります。 ・退院後の生活について看護師より説明があります。 ・診断書や説明書が必要な場合は、退院の前日までに病棟事務員へ申し出て下さい。 ・退院は10時までにお願います。

注1. 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わる可能性もあります。

注2. 入院期間については現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。

主治医: \_\_\_\_\_ 印 担当看護師: \_\_\_\_\_ 印

上記計画書について、十分説明を受け納得しました。

患者署名: \_\_\_\_\_